

夢を持とう！ IT・デジタルの世界 希望の丘から切り拓こう！

IT・デジタル社会は、若い皆さんの登場を待ち望んでいます。

本校では、皆さんの活躍を願い、神奈川県下最長のIT・デジタル人材育成実績を活かし求められるIT・デジタル人材の育成に取り組んでいます。

“好きこそもの上手なれ”

自分で選んだ道はいつになっても楽しめます！



CONTENTS

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 01 想いが未来をつくる | 27 グローバルITシステム科 |
| 02 神奈川県情報サービス産業協会会長からのメッセージ | 31 グローバルITビジネス科 |
| 02 IT企業経営者からのメッセージ | 35 ITライセンス科(通信制) |
| 03 本校の教育 | 39 学修環境 |
| 07 資格取得指導 | 39 施設 |
| 11 就職支援 | 41 主な学校行事 |
| 15 IT・ゲームソフト科 | 43 奨学サポート |
| 19 AI・データサイエンス科 | 45 学院長メッセージ・沿革 |
| 23 デジタルビジネスデザイン科 | 46 体験入学(オープンキャンパス) |



神奈川県情報サービス産業協会会長からのメッセージ

未来のITアスリートたれ！
私達は将来の皆様の活躍に期待しています。

一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会(以下、神情協)会長の坂井と申します。我がIT業界は、今や自動車、鉄道、電気、建設、医療、金融、観光、農業、サービス等全ての産業の安全かつ生産性の向上に役立ち、世の中にとって必要不可欠な基幹産業です。IT業界については、経済産業省が公開している文書「IT分野について」で、2030年には約79万人のIT人材が不足すると予測しています。人材難への対策だけでなく、企業でのITイノベーションとその普及浸透により、今まで考えられなかったようなビジネスが次々と創造される(トランスフォーメーション)や行政手続きの電子化などにも予算を投じておらず、IT分野に対して政府も強力にバックアップしています。IT業界の未来は大きく輝いており、これからの方々にふさわしい産業であります。これから新しい技術が次々と現れ、さらに進化する時代であり、規模の大小や地域性にかかわらず、独創的なサービスを一早く創造することで、大きな価値を生み出し、ともにデジタルの力で「人がさらに輝く社会」を創っていくうではありませんか。そして、その先に“新しい産業”的な創出がなされるものと確信しています。是非とも、YSEでITを基礎から学び、未来を切り拓いていくことのできるITアスリートを目指してください！神情協は神奈川県を中心に340社を超えるIT関連企業が加盟し、会員企業の総従業員数、5万人を数える日本のIT業界を代表する団体であり、会員企業各社の得意分野を活かして社会活動を行い、業界の仲間とともにスキルを高め合い協会活動を通じ、地域貢献、社会貢献、地域経済の発展に寄与することにより、団体としてIT業界全体のプレゼンス向上、については、日本のデジタルリテラシー向上を目指しております。340社が、本学で力をつけた皆さんをお待ちしております。

坂井 满 氏

(一社)神奈川県情報サービス産業協会 会長
株式会社アインネット
代表取締役兼社長執行役員
<https://www.inet.co.jp/>

IT企業経営者からのメッセージ

ITエンジニアは、社会に必要不可欠な人材。
将来への一步を、ここから踏み出しましょう。

IT業界で求められている人材は、新しい事にチャレンジする旺盛な好奇心や情熱がある人。さらには、さまざまな困難に耐え、乗り越えようとする忍耐力がある人。そして、常に課題を認識し、改善していく心構えのある人。我が社でも、そういった社員がぐんぐん成長しており、活躍している傾向にあります。プログラミングを通じて自分が思い描いた通りに製品が動いた時には、何にもかえがたい達成感を感じることができます。「現代版職人」とも言われていて、専門職であるが故に年収も高く、やりがいはとても大きいでしょう。ソフトウェア開発の重要性はみなさんが学校を卒業する頃はもちろん、10年、20年後もますます高まっていくはずです。自分の成長を実感することができ、夢が広がるITエンジニアという職業。これほどまでに社会に貢献できる仕事はありません。YSEで学びを深め、多くの能力を身につけ、私たちと一緒に輝かしい未来を作りましょう。



前山 浩志 氏

デジタルコム株式会社 代表取締役社長
(一社)神奈川県情報サービス産業協会 副会長
<https://www.digital-colm.com>



未来の幸せを作るAIを生み出すのは、あなたです。
YSEでAIを身边に感じ、ぜひ楽しんでください。

株式会社アナザーウェア 代表取締役社長
横浜商工会議所デジタル化推進委員会 副委員長
<https://www.another-ware.co.jp>

アナザーウェアでは、次の第四次AIブームに先駆け、データサイエンスに基づいた「説明責任を果たせるAI」を開発しています。今、AI業界で求められているのは、スキルよりもデータリテラシーです。実際の開発には設計手法やプログラミングスキル、ビッグデータの分析技法を身につける必要があります。まずはAIに触れて、使ってみる。学生のうちからYSEでAIを身边に感じ、楽しみ、それから技術を身につければ、貴重な財産になることでしょう。この先、仮想空間と現実空間が融合し、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会が訪れます。現実空間のあらゆる情報を集積し、AIが解析し、付加価値をフィードバックしていく。渋滞や事故のない、誰でも安全に移動できる世界。災害時の迅速な救助、避難情報が共有される世界。こういった多くの幸運が現実となる世界は、待っていても訪れません。未来のAI技術者である、あなたの手で実現されるのです。一人でも多くのAI技術者が増え、一つでも多く人々の幸せを作るAIが生まれることを期待しています。